

縣下人物論

秋原申八氏

縣下人物論

萩原申八氏

傍として二千余の従業員家族等より慈父の如く仰がれ過般親和緊縮實行會なるものが生れ今や炭礦界より定評を受けるに至れり。

常磐炭礦界はインフレの忍不拔の性情とを以て同社力に依り旺盛を極め製鐵、の今日あるは全く氏の努力車工其他加工の引續き活況を呈し来る今後の推移を刮目されてゐる折柄萩原氏を氏が炭礦界に出現したのはさほど古くはない而も數年にして炭礦界の人氣を獨占してゐる萩原申八氏は如何なる人物であるかは言を俊たない。

その間會社の將來を慮り殊に氏は炭礦界切つての苦るしきうちに多大なる資金を役じて下した排水坑の

本格的出炭を見るも氏の與り一段と活況を呈してゐる

同礦は從來一ヶ月六七千噸發送なしつゝあり、同坑の外交的手腕家として亦人望

生命線とも云ふべき新坑も

事業に於いて見るも氏なればこそ出來得たのである。起工以來三年の歲月を経た今日豫定以上の好成績を得常磐炭礦界に於ける王者たる進出振りで目下盛んに出来を見るに至つたのも氏の努力の結晶であると信ずるのである。

△

冀尾に付して同礦の發展と共に歩いて行く處に萩原氏の偉さがある意氣憾烈な紳士である。

農村展望

農村展望

小松章氏

へられたる手腕と最大なる
能力等であつて時代の先覺者とも云ふべき人物である
氏は新潟縣の人にして獨力にて石城天地赤井村にて
大倉炭礦を經營したが小事に甘んせざる氏は小田吉治
氏と提携して小田炭礦株式會社を創設し專務取締役の
重職に就き銳意之が經營を主宰するに至り後社長とな
るや氏の技倅を發揮し自信ある氏の手腕を揮ひ炭礦不
振なればとて意氣相沈せず急がず追らす悠然として歩
みを續け練磨せる學識と堅

勿來と云へば小松章氏の進展に力め隆々として見
風采卓偉な姿が眼前に浮ん
で来る。
氏は茨城縣多賀郡の人地
方の舊家にして德望家たる
樺村篤五郎氏の弟明治廿六
年三月一日を以て生る。
幼少より神童と稱せられ
茨城縣立商業學校を卒業後
支那廈門東西書院に入學せ
り英語馬來語を學び大正十
二年五公司社に入社しシン
ガポール支店詰となる。
五公司社とはゴム栽培會
社であつて氏は専ら社運の
時代の先見者よりは大智
才の如きであつた。彼は即ち
外交術の得意とする外國人
に於ける獨特の商略機敏なること
として頭角を現はし同僚
して驚嘆せしめたのも氏
存する意氣激渾たる學あ
識あり東西の新著を讀破
て文明の空氣を呼吸する

讀者と云ふた方が適當かも知れぬ。
支那大陸に一大活躍せんと試みんとせしも故あり歸郷すそれを見ても氏の半面を窮ふ事が出来るであらう。後一年志願兵として二聯隊に入營國民の大義を完ふして除隊す大正六年九月茨城縣久原鑛業會社に入り大正七年少尉に任官同十一年石城郡勿來町小松新左衛門氏の養嗣子となる。爾來勿來町は及ばず地方の福利増進に努め精力旺盛にして堅忍不拔の精神に富み燃ゆるが如き熱心滾々不

地方農村の不景氣が全國の凶作によつて一層深められた事實は世間の周知となつて居るがその疲弊は今に始まつた事柄ではない。

何故なれば從來農家の負擔は商工業者の二倍或は三倍に及ぶ即ち一定の所得に対する負擔の割合が商工業者の營業収益の増減によつてその稅額が變つて来るが農家の主なる負擔である地租戸數割の如きは收入の増減によつても容易に課稅額は變化しないこれが爲めに農家は苦しい立場にある。此處に稅制上より来る不公平がある。

卷之三

行發日廿日十日一回三月每
吉梅越壠人 刷印
行發兼編
一廿日丁一町平縣島福
社報時工商北東 所行發

福島市外八島三河尻
石城郡小名濱町
双葉郡富岡町
相馬郡原町
信夫郡飯坂町
東白河郡棚倉町
東京市足立區本木

獨特の彈性形態

士である。一面氏は情に忘れる事あるは彼らしき稀
もうく胸間消朗一見舊知のれに見る人材である。
感がある高廉にして潔直なる小松氏は地方の爲めとばかり念頭に置き時々私用をして止まぬ
る小松氏は地方の爲めとばかり念頭に置き時々私用をして止まぬ

の度巡回神道大學講座開講の爲め來平される。尙一般病難者救濟の爲に十一月五日より本社宅にて無料施術を修法される前田教正は満

其の内で最も重要なものは積雪寒冷等のため冬期作物もなく亦適當の副業はない爲めに農家では冬期屋内に冬籠りして徒食しき年は勞動日數が少くない事である。殊に縣下は林機高に對する小作料が割多く二毛作が困難な爲めに高い事である。だが農は種苗選擇に無關心でありし水稻品種の改良も確に農村對策の一つである。これだけでは慢性的疲弊到底救はれない土地制度改革も農村窮乏對策の根本的のものであるが農村にして切に副業を望むものある。過般伊達郡上保原字西向にて鯉の放養が行れた所素晴らしい好成績

るが農家の副業として獎勵するもののことになつてゐる。

而も稻は鯉を放飼しない田に比し施肥量を減じても飼量の殘物や鯉の游泳により雜草の生えるのを妨げる等の關係で結實は良好普通田に比し二割強の增收であると發表されてゐる。内田鐵道大臣が東北地方視察に來縣された時福島は岩手縣方面より凶作程度は非常に悪しく一年の勞力と資本を棒に振つた農民の心を見る時涙なくしては居られない實らぬ稻を刈取る農民の氣持は吾々が破れた茶碗をつぐやうな心情だらうであるか窮はれるだらう。如何に農村は悲慘な有様

町對本國の農家視察があるが、これははるか昔からあるが、現在の農家はそれよりも一日も早く對策問題の實行を要望されてゐる眞の農村復興は矢張り篤農青年の流儀でなければ期待は出来ない。農家達が一致協力をして特殊の農產物を作りそれを特殊の小賣店舗と聯絡して賣ることが農村不況を克服する事が出来るものと信するのであるその事を町村長並に農會が取計つて一日も早く農村疲弊を救ふ事に努力して頂き度いのである亦速やかに救濟事業を起して農民を救ふ事が急務である。

資本金貳百萬圓 鐵興社全第一

社長 佐野 隆一 氏
工場長 前島 憲平 氏
山形縣 小野 新町 工場
伊達 工場
藤田 工場
土崎港町工場

十鉄餘の増産を見れば社業

一層盛況を加へ組合外の目

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

× ×

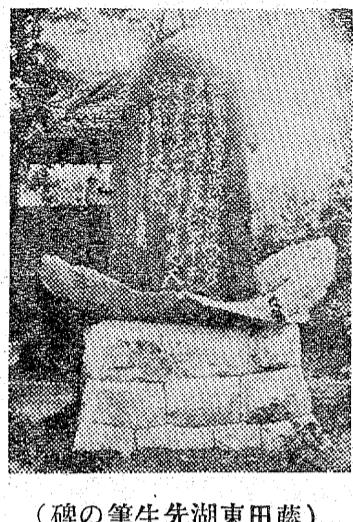
× ×

湯志保野温泉を紹介

史蹟

東湖吟遊

理想的の休養地として知られてゐる湯岐温泉には名所舊蹟多く浴館公築不動瀧が此の地に阿を養ひ吟遊數日に及んだと云はれてゐる。



(碑の筆生先湖東藤)

東湖吟遊は傑士藤田東湖先生が此の地に阿を養ひ吟遊の臣をして不動瀧を拓き揚

弓場、蹴鞠場を設け、江府より紅粧の婦を輸し茶店を開いと傳へられてゐる不動瀧あり其の他名所あり天惠の自然美は浴客の心身を慰

らしむ。

人烟起家々晚炊は有名なるもので藤田東湖先生の筆の碑があり。

天明六年領主小笠原長堯そ

の臣をして不動瀧を拓き揚

弓場、蹴鞠場を設け、江府

より紅粧の婦を輸し茶店を開いと傳へられてゐる不動瀧あり其の他名所あり天惠の自然美は浴客の心身を慰

らしむ。

浴場は大森耕太郎氏の經營せるもので、諸般の設備を所にある志保野温泉はものにして縣衛生試驗所の報告による志保野温泉

湯志保野温泉はより約三十丁位の効能は温泉攝氏二十九度調節、リウマチス、慢性混友派に對して前回の補缺選舉の際一步譲つて候補者を

された、最適の休養地である、鈴木要氏の經營せる湯ヒステリ及び神經痛脈病の効驗あり。

浴場は大森耕太郎氏を推薦することに内定政友派に對して前回の補缺選舉の際一步譲つて候補者を

競争で古市氏の當選を辭し出さなかつたから今度は無度いと交渉する模様である。

東白川郡棚倉町旅館の神經系統胃腸に靈効

湯現權

棚倉町會田自動車商會

石川郡近津村◎矢吹一石川一白河方面

東白川郡常豊村理料館

東白川郡常豊村早田政市

棚倉町花屋

東白川郡常豊村司未男

棚倉町那須屋旅館

東白川郡常豊村司未男

棚倉町權現湯

東白川郡常豊村司未男

棚倉町

東白川郡常豊村

東

